

「副首都・大阪」 連携プロジェクト
リサーチプレゼンテーション 成果報告会

うめきたエリアにおける垂直避難

～防災意識の向上とバリアフリーの促進に向けて～

近畿大学 ①

近畿大学①

安永圭伸・上野秀太・
太田健介・森脇万尋・
田中優衣・山下夏奈楓



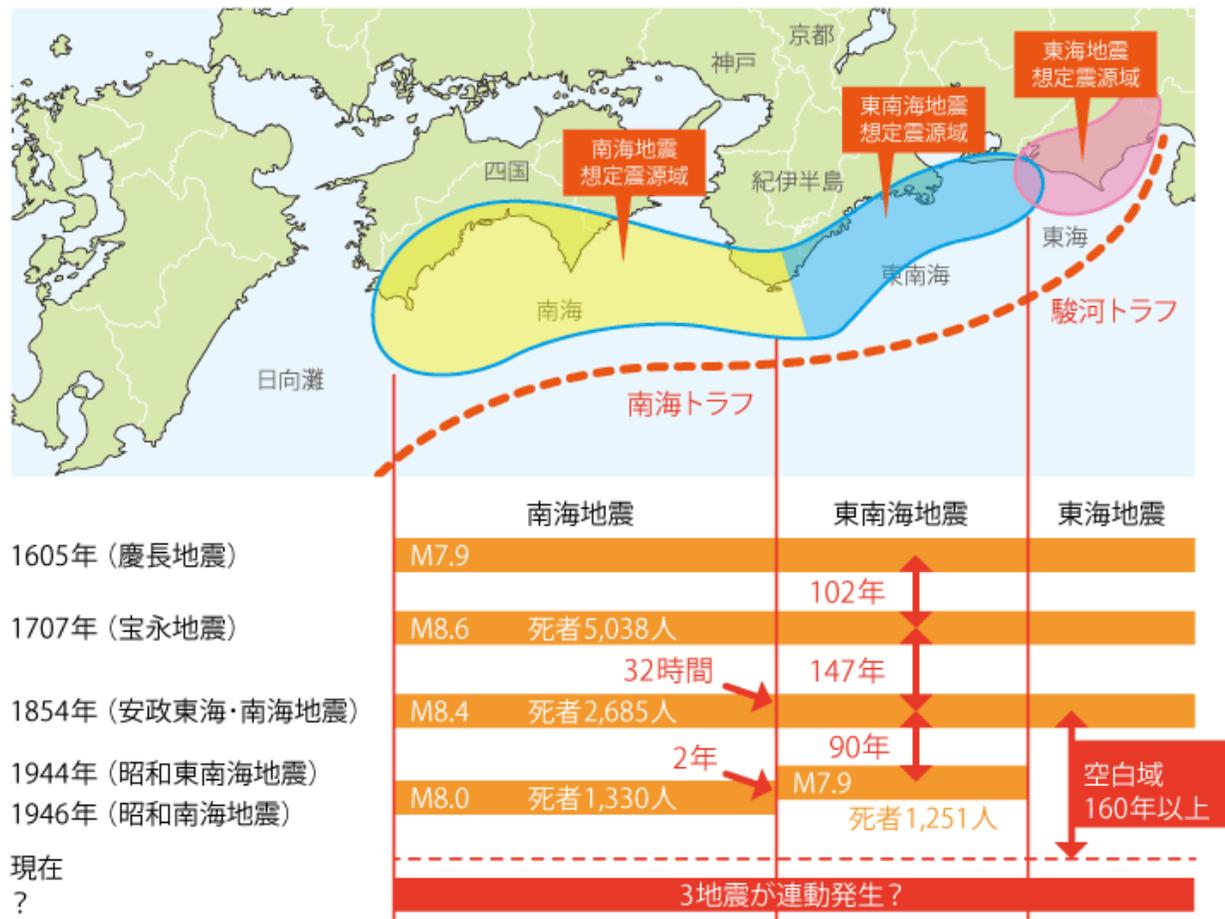
目次

- 研究背景と選定理由
- 研究方法
- 課題
- 現状
- 提案内容
- 提案内容の計画
- 副首都化の視点
- まとめ

研究背景と選定理由

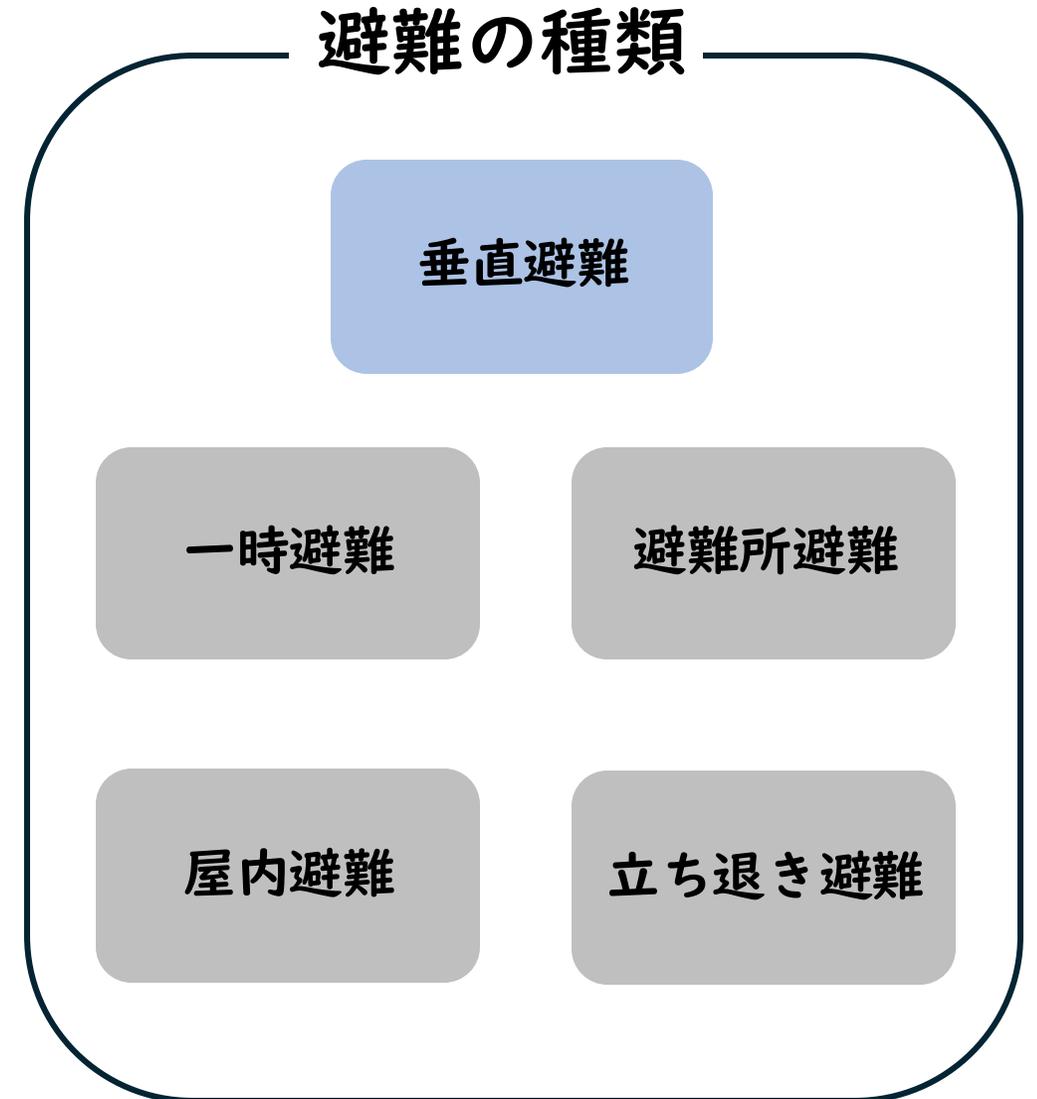
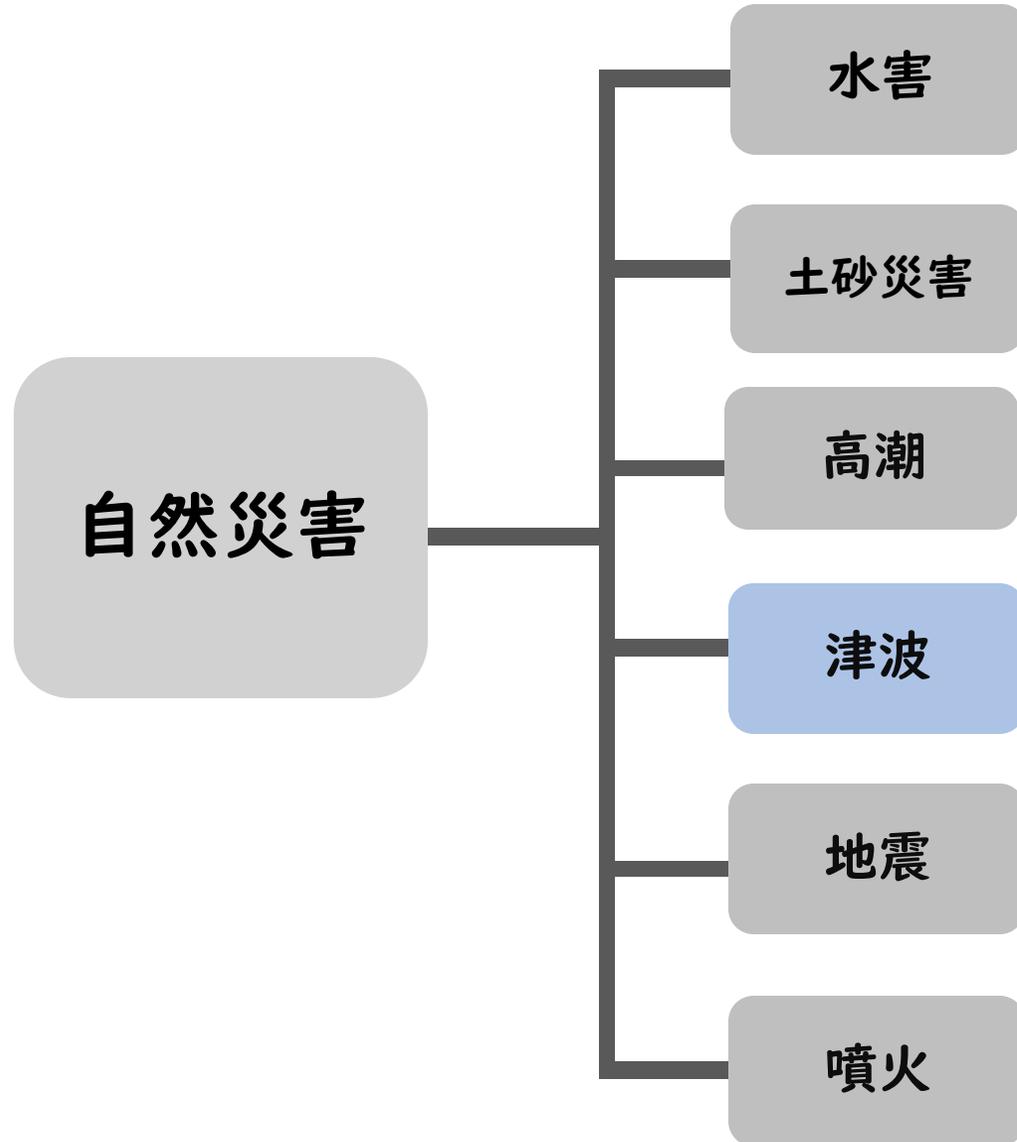
南海トラフ巨大地震

- これまで100～150年の周期で大規模な地震が発生している
- 30年以内に発生する確率が70～80%とされている



出典：国土交通省 近畿地方整備局，防災・減災，南海トラフ巨大地震対策，
<https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobegicyo/bousai/nankai/nankai.html>

災害について



研究背景と選定理由 2

- 大阪には海よりも低い土地や海拔0m地帯が存在し、水害被害が深刻だった
- 水害は死者数の約70%を占めると予測されている
- 人口密集地での水害リスクが高く、迅速な避難が困難であることが懸念される



うめきたエリアにおける垂直避難

研究方法

中間発表まで

- 文献調査（行政資料等）
- 聞き取り調査（UR都市機構 うめだ事務所）
- 聞き取り調査（近畿大学 北川博巳先生：福祉のまちづくり）
- 踏査調査（グランフロント大阪、グラングリーン大阪周辺）

一般社団法人MMO (うめきた公園の運営・管理)

- 現在のうめきた公園では防災・避難に関することは不十分
⇒ 備蓄や非常電源は装備済み
- グラングリーン大阪南館（来年春開館）に防災設備設置予定
- 津波のことに関しては大阪市北区の方針による

津波・高潮ステーション (水害防止施設の管理・府内水害の展示)

- ・ 大阪で発生した過去の水害規模と被害実態
- ・ 避難・防災に必要な3要素
 - ⇒ 津波よりもその前の地震の揺れ
 - 避難経路、避難場所の選定、共有
 - 備蓄の準備

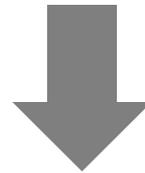
課題

1. バリアフリーの問題
2. 防災意識の低さ

1. バリアフリーの問題

- 障がい者にとって利便性が十分でない状況が見受けられる

- エレベーターの位置がわかりにくい
- 災害時にエレベーターが使用できない
- 昇降機等の補助器具がない

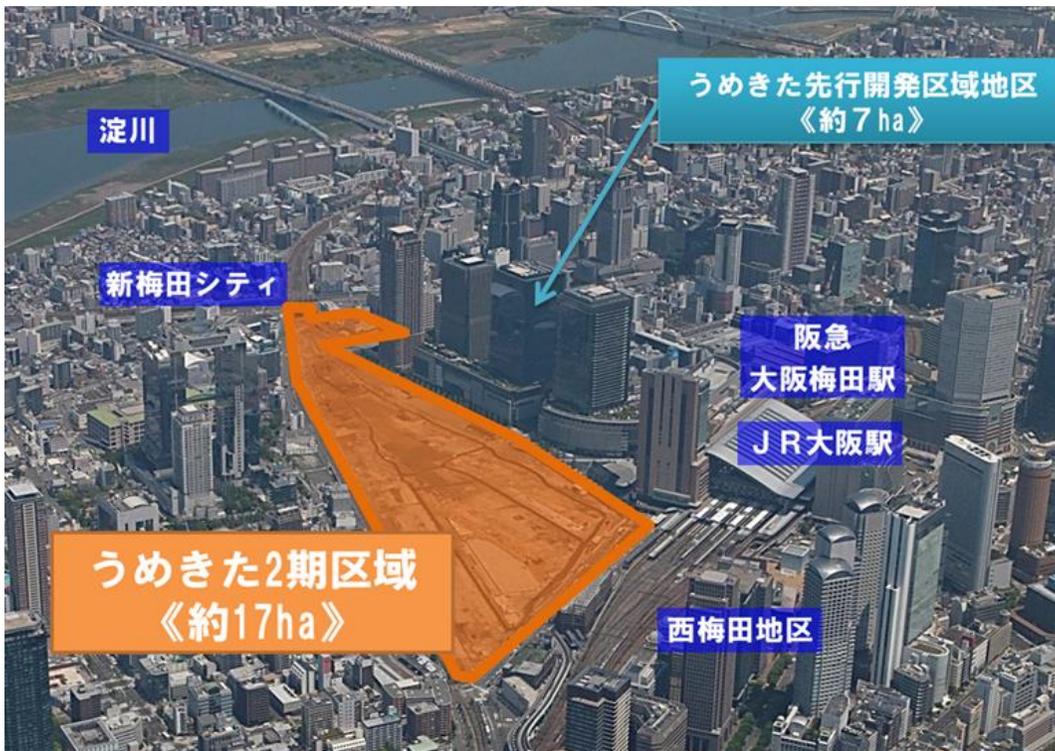


障がい者の避難が遅れる懸念がある

2. 防災意識の低さ

- 大阪市は震度6弱以上の大地震の経験がほとんどないため、防災意識が低い傾向にある
- 地震や津波への備えが他の災害に比べ不十分であるため、被害拡大が懸念される

うめきた地区エリア概況



出典：大阪市，うめきた（大阪駅北地区）プロジェクト，
<https://www.city.osaka.lg.jp/osakatokei/page/0000005308.html>



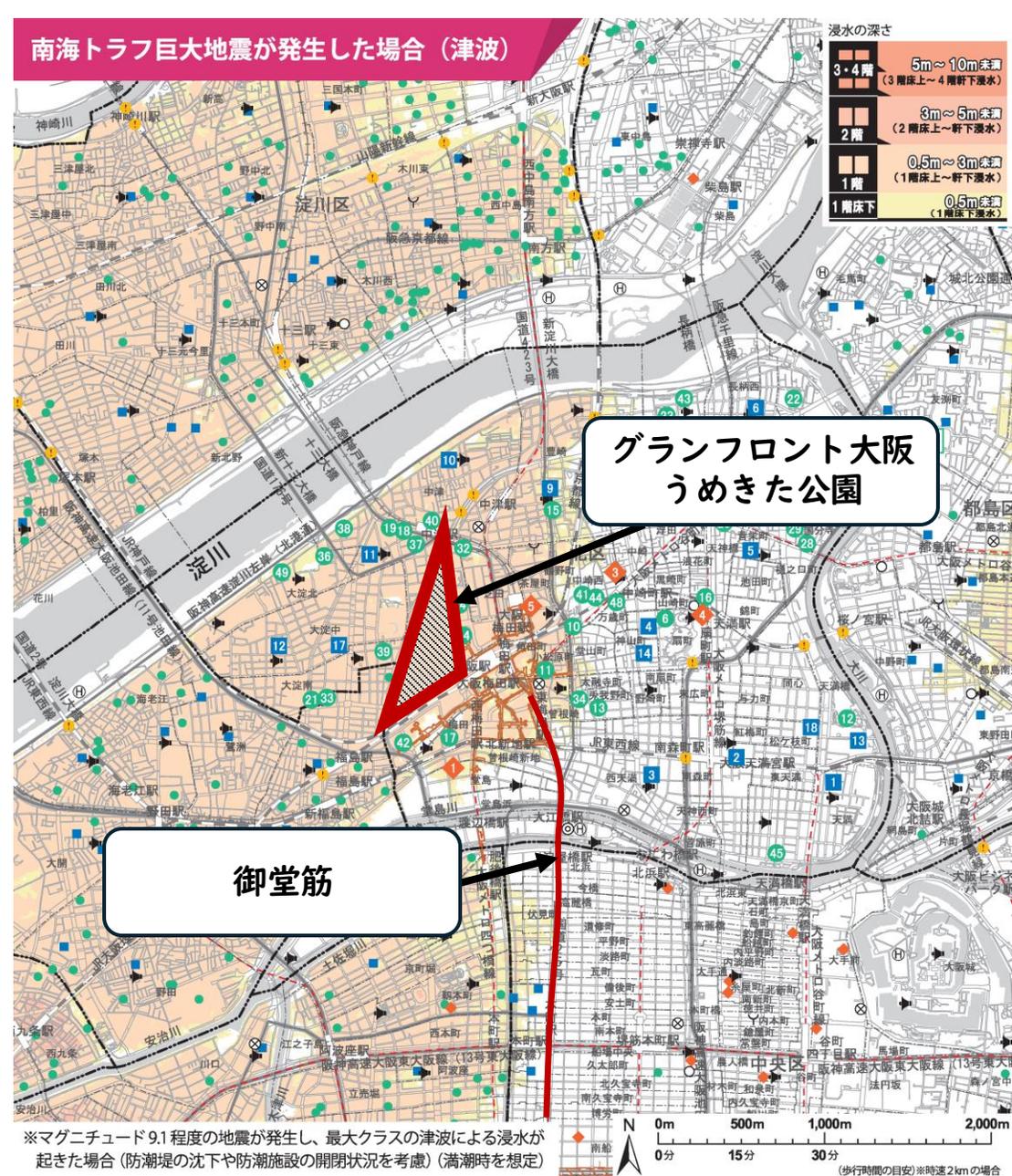
出典：UR都市機構，うめきた二期区域，<https://www.ur-net.go.jp/produce/case/umekita/2nd/project2/approach.html>

- うめきた地区：旧梅田貨物駅にあたる約24haの区域
- 鉄道4社7駅が乗り入れ、1日約240万人が利用：西日本最大のターミナルエリア
- 大阪、関西の発展をけん引し日本の国際競争力を強化する新たな拠点
- 2002年からプロジェクト始動

大阪市北区の ハザードマップ

○ 避難場所

- 御堂筋より東側
- 建物の3階相当以上
(垂直避難)



出典：大阪市，水害ハザードマップ（北区），南海トラフ巨大地震が発生した場合（津波）【浸水想定公表年月：平成25年8月】，
<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000300714.html>

提案内容 1-1

避難について

- 避難経路の表示を作る（ビルの中、各テナントの中など）
 - ⇒ 津波などを想定した避難経路の掲載
- 避難場所の作成（駅構内、電車内の広告）
 - ⇒ 電車内に火災などの注意を呼び掛ける事例

提案内容 1-2

- 防災意識の向上

- ⇒ 避難所の場所の確認（2か所以上）、自宅の物資の確認などを呼び掛けるキャンペーンやメディア協力、避難訓練など

- 昇降機など、バリアフリーに合わせた施策

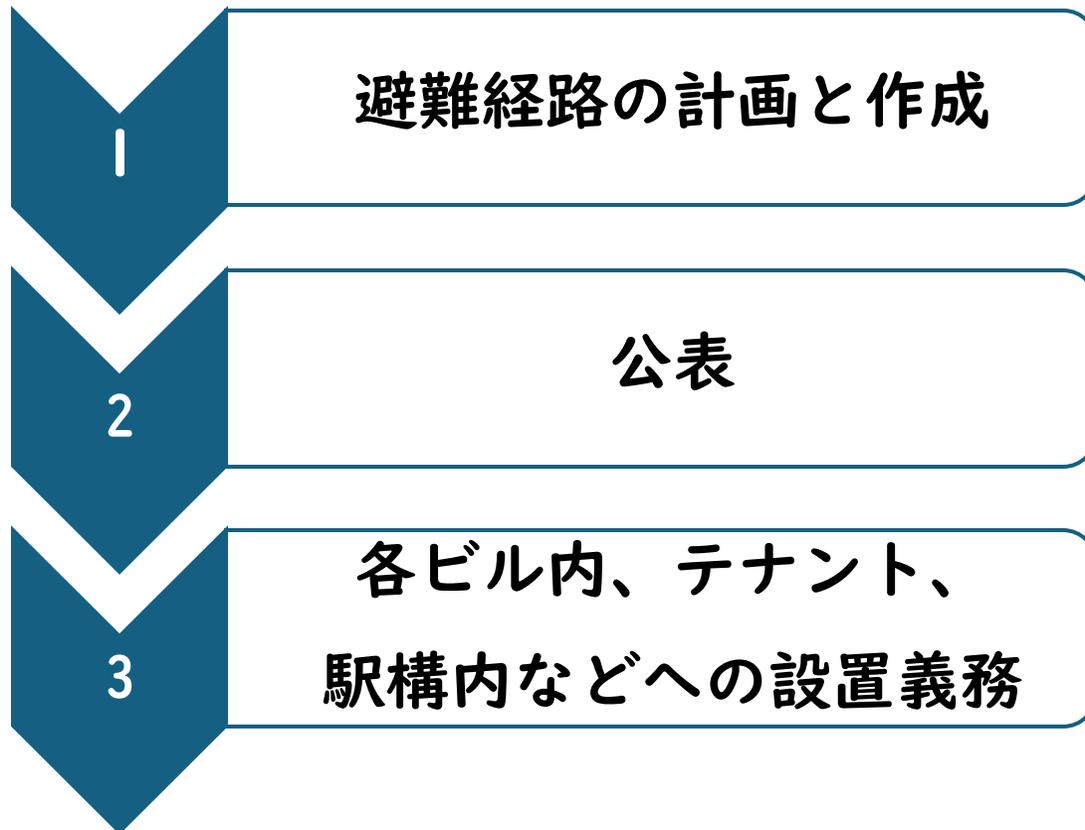
- ⇒ 階段における昇降機、音声案内

- 帰宅困難者への支援

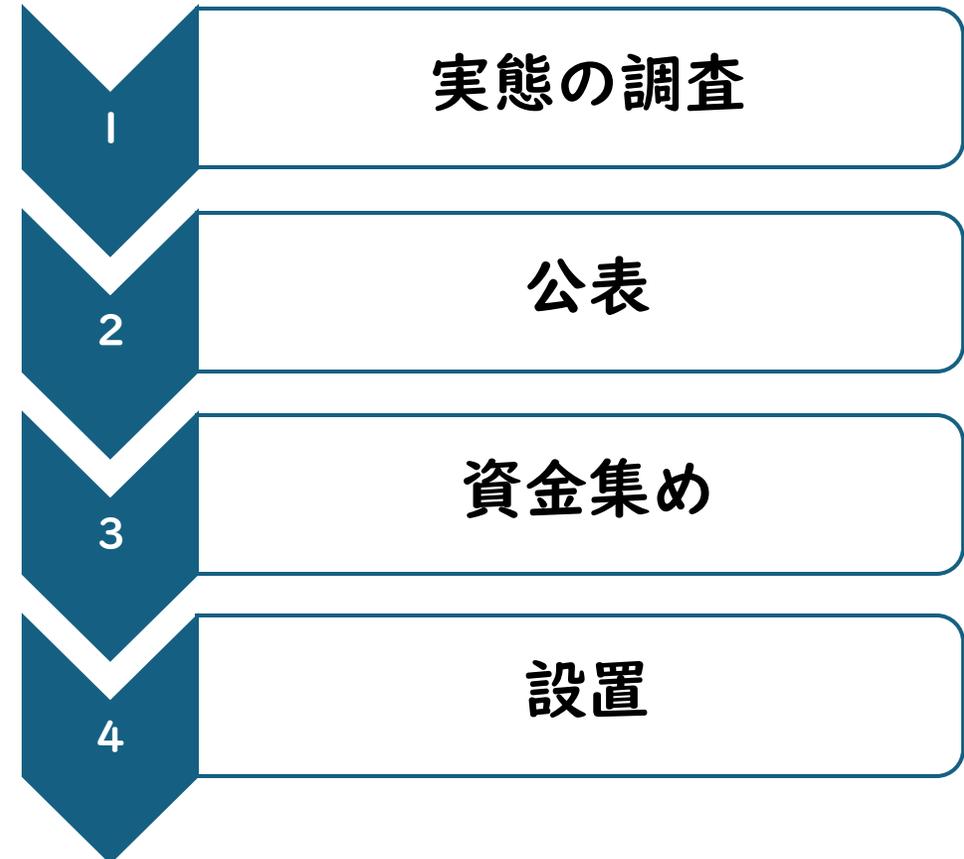
- ⇒ 支援物資の充実、避難所における安全性の向上

提案の計画

避難経路の作成・掲示



バリアフリーへの取り組み



副首都化の視点

誰もが安心して暮らせる環境づくりの象徴として、まちを盛り上げる

- 都市機能を持った大阪、バリアフリーの整備
⇒ 様々な人にとって 安心して暮らすまち
- 防災を強化し、まちや住民一人ひとりを守る

提案内容のまとめ

- 大阪を訪れるすべての人に関係がある
「南海トラフ巨大地震」に対して**防災意識の向上**
- 安心して**訪れ、遊び、そして暮らす**ことのできる大阪に
- 万が一のことがあっても、**災害支援整備を整えること**で、**企業誘致**へ

参考文献一覧

- ・大阪市：副首都ビジョン【改訂版】～若者・女性のチャレンジにあふれ、わくわくする副首都・大阪～
(<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/cmsfiles/contents/0000540/540938/gaiyou-hukusyutobijyonkaiteiban.pdf>)
- ・内閣府：災害時の避難に関する検討課題
(https://www.bousai.go.jp/kaigirep/chousakai/saigaijihinan/6/pdf/shiryuu_5.pdf)
- ・大阪市：大阪市交通バリアフリー基本構想骨子
(https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000178/178836/kosshi0630_01.pdf)
- ・大阪市：うめきた（大阪駅北地区）プロジェクト (<https://www.city.osaka.lg.jp/osakatokei/page/0000005308.html>)
- ・国土地理院：水害について
(<https://www.gsi.go.jp/common/000190162.pdf>)
- ・本井 響貴，白井 泰斗，山口 行一：地下街における来街者の避難誘導に関する検討 － マルチエージェントシミュレーションを用いて － ， 日本建築学会論文集， 2021年 786号 p.2104-2114
- ・グランフロント大阪：フロアマップ南館B1F (<https://www.gfo-sc.jp/information/floor/south/blf>)
- ・国土交通省 近畿地方整備局：防災・減災，南海トラフ巨大地震対策，
(<https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobegicyo/bousai/nankai/nankai.html>)
- ・大阪市：水害ハザードマップ（北区），南海トラフ巨大地震が発生した場合（津波）【浸水想定公表年月：平成25年8月】，
(<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000300714.html>)

調査対象一覧

聞き取り調査

UR都市機構 うめだ事務所

北川博巳先生（近畿大学・福祉のまちづくり専門）

一般社団法人 うめきたMMO

踏査調査

グランフロント大阪

施設調査

津波・高潮ステーション

ご清聴ありがとうございました